

松尾九条の会 ニュース

NO. 32

2023. 5. 20. 発行

発行責任者

田中康晴

☎075-391-0852

(部内資料)

“吠える犬はうるさい”

吠える犬はうるさい
と言われる。あの大戦後
78年、憲法9条は私達
国民を戦争から守ってき
てくれた。然し、その憲
法9条が危ない。ウクラ
イナの戦争をみる今だか
らこそ“9条守れ”と声高
に吠え続けなければなら
ない。

“吠える犬”はうるさ
い“うるさい”結構です。
吠える犬は御主人様
国民を咬まない。うる
さがられ諦めさせる迄。
“9条変えるナ”を吠
え続けましょう。

(田中康晴)

◆嵐山での署名活動報告

3月25日の午前中、
嵐山の中ノ島公園にて
「大軍拡・大増税撤回」の

署名活動を行いました。
当日は多くの観光客が
嵐山を訪れていました。

ハンドマイクを使い、9条
の大切さを訴えながら
署名活動を行いました。
途中、大阪から来られた
2人連れの女子大学生に
出会い、丁寧に話をした
結果署名を頂くことが
できました。得られた
署名は11筆でした。

◆統一地方選(府会・市 会議員選)結果について

去る4月9日に京都府
会・市会の選挙が行われ
ました。

西京区では、9条の会の
署名活動にも参加・協力
いただいている日本共産
党の成宮まり子府会候補
、河合ようこ市会候補
共に再選を勝ち取るこ
とができました。選挙戦
では、子どもの医療費無

料化や全員制中学校給
食、敬老乗車証の民間バ
スへの拡大など住民本位
の政策を訴え続けました。
一方で進められている軍
備拡大や、自衛隊基地の
強靱化などにはNOの声
を上げ続けた結果の再
選でした。ただ、核武装・

共有化や改憲に前のめり
の日本維新の会が大き
く躍進したことは、憲法
9条を守る立場の私た
ちとしては大変脅威であ
り、今後に向けて注視し
ていく必要があると感じ
ました。

・統一地方選を振り返 って、私の思い

市会・府会とも西京区
は日本共産党候補の当
選はしたが厳しい戦いで
あったと思う。維新の新
しい若いメンバーが今の
若者達の何かを変えてく
れるだろうと期待をして
いることである。今後、
維新の政治の云々、国
会・地方議会でどんな方
針を立てて行うかを注目
したい。特に大阪を中心

としてよく見る必要があ
る。我が日本共産党は市
会・府会とも議席を減ら
したが、今までと変わら
ぬご支援を頂き、市民の
要求を中心に西京区を
どうしていくかよく考え
てほしいと願っている。

(Y・Y)

●各地で憲法集会開催

憲法記念日の5月3日、
円山公園音楽堂で、「5・
3憲法集会in京都」が開
催、2000人が参加し
ました。ジャーナリスト
の末浪靖司氏が講演で、
アメリカの世界戦略に則
った安保3文書や改憲の
動きを批判し、改憲勢力
が憲法に盛り込もうと
している緊急事態条項に
ついて、災害など緊急時
には国家権力が国民の
権利を掌握してしまう
恐ろしさを多くの人に伝
え、現憲法の重要性につ
いて広めてほしいと訴え
ました。



5月7日、大津市生涯
学習センターで、「滋賀・
憲法のつどい」が開催さ
れ、一橋大名学教授の渡
辺治氏が講演で、安保3
文書の危険性、岸田政権
が大軍拡のための大増
税、国民負担、暮らしの
破壊を行おうとしている
など、危ない情勢を説明
し、先進国で78年間戦
争がなかったのは日本だ
けであり、憲法9条を持
つことの大切さを訴えま
した。
(竹松)

◆事務局ニュース

岸田政権は、いま5年
間で43兆円の大軍拡の
ため、軍拡財源確保法案
や軍需産業支援法案な
ど悪法を次々に強行採
決しようとしています。
本当に許せません。今こ
そ、憲法9条の大切さを
訴えて声を上げるべきで
す。「大軍拡・大増税の撤
回を求める緊急署名」に
ご協力ください。

6月は集金月です。お
一人300円を宜しくお
願い致します。(事務局)